

(2023年) 特別国民体育大会ローイング競技 神奈川県代表選考要項

主 催 特定非営利活動法人神奈川県ボート協会

選考方法 (少年種別) : 別紙「県代表選手の選考の考え方」を参照すること。

5月27日(土)～28日(日)に代表選考計測を行い、強化部が代表クルーを決定する。

○第1日目(27日)

クォドルプル・ダブルスカルの計測を行う。

○第2日目(28日)

シングルスカルを計測を行う。(クォドルプル、ダブルスカルで参加した選手も参加することができる)

選考方法 (成年種別) : 別紙「県代表選手の選考の考え方」を参照すること。

5月28日(日)に代表選考計測を行い、強化部が代表クルーを決定する。

○第2日目(28日)

舵手つきフォア、シングルスカルによる計測を行う。なお、シングルスカル・ダブルスカル・女子舵手つきクォドルプルのクルー編成についてはシングルスカルの計測結果をもとに選考を行う。

計測会場 神奈川県立相模湖漕艇場

関東ブロック 2023年7月8日(土)～9日(日) 埼玉県戸田漕艇場

国体本大会 2023年9月21日(木)～24日(日) 鹿児島県輝北ダム

県代表数・ブロック代表数

種別・種目	選手数	県選考数	距離	ブロック 通過数	ブロック 監督数
成年男子4+	7	1	1000m	3	1
成年男子2× (ストレート種目)		1	1000m	8	
成年男子1×	1	1	1000m	4	
成年女子4×+	7	1	1000m	1	1
成年女子2×	3	1	1000m	3	
成年女子1×	1	1	1000m	4	
少年男子4×+	7	1	1000m	3	1
少年男子2×	3	1	1000m	4	
少年男子1×	1	1	1000m	3	
少年女子4×+	7	1	1000m	2	1
少年女子2×	3	1	1000m	3	
少年女子1×	1	1	1000m	3	

<問い合わせ> 神奈川県ボート協会事務局 (水・土 : 9:00~12:00 ・ 13:00~16:00)
 〒252-0171 神奈川県相模原市緑区与瀬 340 神奈川県立相模湖漕艇場内
 電話/Fax 042-684-9076 kanagawarowing@gmail.com

個人情報について

2023年度神奈川県民体育大会兼特別国民体育大会・ローイング競技県選考で集められた個人情報は、開催地実行委員会、当該中央競技団体、当該会場地市町村実行委員会、全国の都道府県スポーツ協会（ふるさと登録情報のみ）、並びに、日本スポーツ協会等において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用する。また、競技別プログラム掲載事項に関する情報は、公表することがある。

選考申込み

申込用紙は、神奈川県ボート協会 Web ページからダウンロードすること。<<http://kra.or.jp/>>

参加するにあたっては、選考料1名あたり2,000円を下記宛に振り込むこと。

名義：特定非営利活動法人神奈川県ボート協会 郵便振替口座 00240-5-30517

申込用紙に必要事項を入力して、事務局に5月19日（金）23時までに送信すること。

Email kanagawarowing@gmail.com

代表決定後の連絡会議

代表決定後に関東ブロック参加手続きを行う。参加選手は印鑑を持参すること。

参加資格

参加選手・監督は、（公財）日本スポーツ協会webページにある、「選手・監督の参加資格」のページをよく読んで確認してから申し込むこと。

参加するすべての選手・監督に共通する最低限のことのみ、下記に示す。

県選考計測

1. 日本ローイング協会に登録された団体の所属選手である。
2. 2023年度の選手登録をしている。
3. 選手及び監督の兼任は、同一種別内に限る。

関東ブロック大会

1. 監督が（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（ローイング）の資格がある。
2. 選手が（公財）神奈川県スポーツ協会が実施するメディカルチェックを受けている。

ブロック大会における本大会参加枠の考え方

「ブロック大会を経て本大会へ出場する都道府県を決定する競技種目・種別は、「都道府県」が本大会への上場権を獲得したものであり、「個人」が獲得したものではない。したがって、本大会にはブロック大会に参加した者に代えて、都道府県大会の同一種別に参加した者を参加させることができる。」この考え方に沿えば、例えば関東ブロック大会を通過したシングルスカルの選手とは別の選手を本大会で参加させることは可能である。

【別紙：県代表選手の選考の考え方】

神奈川県所属選手の中で最も潜力のある選手・クルーを県の代表選手として選考する

1. 成年種別の選手選考について

男子ダブルスカル	成年種別選考計測にシングルスカルでエントリーし、原則として上位3選手に関東ブロック・国体本選への出漕権が与えられる。 クルー編成については、強化部で決定する。
男子シングルスカル	
男子舵手付フォア	成年種別選考計測にクルーでエントリーし、原則として1位となったクルーに関東ブロック・国体本選への出漕権が与えられる。
女子シングルスカル	成年種別選考計測にシングルスカルでエントリーし、原則として上位選手に関東ブロック・国体本選への出漕権が与えられる。 クルー編成については、強化部で決定する。
女子ダブルスカル	
女子舵手付クォドルプル	

※ 計測申し込みの選手の数によっては、上記によらない場合もある。この場合の選考方法は強化部より別途連絡する。

2. 少年種別の選手選考について

数回の国体強化合宿を経て神奈川選抜クルーを編成する。合宿に参加を希望する選手は、選手登録およびスポーツ安全保険への加入を神奈川県ボート協会事務局に連絡をすること。また、選考計測に参加を希望するクルーは期日までに申し込むこと。

女子シングルスカル	①国体強化合宿にて、選抜クルーを編成する。 各高校で、対抗クルーを編成する。 ②クルーの構成は、県ボート協会所属の2団体以上の混成でもよい。 ③1000mのタイムトライアルレースを行う。 ④代表の決定は1種目ずつ行い、当該種目の選考からはずれた選手は、他の種目の選考に出漕することができる。 ⑤強化部が決定する種目の順番を定める。 ⑥強化部がタイムトライアルのレース数を定める。 ⑦強化部が代表の決定を行う。 ※例年と変更となっています。 ①各団体でクルー編成し、エントリーする。 ②1000mのタイムトライアルレースを行う。
女子ダブルスカル	
女子舵手付クォドルプル	
男子シングルスカル	
男子ダブルスカル	
男子舵手付クォドルプル	

	<p>③ダブルスカル、クォドルプルにエントリーした選手も含めてシングルスカルにエントリーする。</p> <p>④1000mのタイムトライアルレースを行う。</p> <p>⑤強化部が決定する種目の順番を定める。</p> <p>⑥強化部がタイムトライアルのレース数を定める。</p> <p>⑦強化部が代表の決定を行う。</p>
--	---

3. 計測会を実施できない場合について

日本ローイング協会より示されている「昨年の実績及び選手個人の力量（エルゴタイム）などに基づき公平公正な選考を行う。また、同等レベルの選手・クルーが複数いる場合には公平な抽選で選考を行う。」に基づき、エルゴの結果を用いて県の代表選考を行う。

【少年種別】

☆1, 000mのエルゴタイムを強化部に提出し、選考を行う。なお、計測を行う際には監督又はコーチ等立会いの下、行うこと。

①クルーボートの計測

クルーボートは原則として学校又は団体ごと（以下学校等）のエントリーとする。

クォドルプルは4名、ダブルスカルは2名のエントリーとし、各学校等1クルーまでのエントリーとする。1, 000mのタイム計測を行い、学校等の合計値を算出する。学校等から提出された合計値をランキング付けし、1位となった学校等を県代表として選出する。

②シングルスカルの計測

1, 000mのエルゴ計測を実施し、県内でランキング付けを行う。1位となった学校等を県代表として選出する。

【成年種別】

☆1, 000m又は2, 000mのエルゴタイムを強化部に提出し、選考を行う。なお、提出できるタイムは監督又はコーチ等立会いの下で実施されたもののみとする。（この条件に該当するものであれば、以前計測したものであっても差し支えない）

☆2, 000mのタイムについては1/2を乗じ、1, 000mに換算をしたものを選考資料として取り扱う。（換算時のエルゴタイムについては小数点第2位未満切り捨て）

☆各種目のエントリーについて、1クルーを超えない場合は計測を省略し、書類等の選考に変える場合がある。

①男子舵手つきフォアの計測

原則として学校又は団体ごと（以下学校等）のエントリーとする。

4名のエントリーとし、各学校等1クルーまでのエントリーとする。1, 000mのタイム計測を行い、学校等の合計値を算出する。学校等から提出された合計値をランキング付けし、1位となった学校等を県代表として選出する。

②女子舵手つきクォドルプル・男女ダブルスカル・男女シングルスカルの計測

個人でのエントリーとし、県内でランキングをつける。ランキングを基に、上位となった者からクルー編成の対象者とする。クルーについては強化部が決定する。